

# ひょうたけいけ

桜台小 学校だより  
令和3年9月24日  
第22号



21日(火)からは2学期の給食が始まり、子どもたちはさっそく購入した配膳おぼんを使って、給食の配膳を行っています。教員が食器に盛りつけたものを、子どもたちはバイキング形式で自分のおぼんにのせていくのですが、思っていたよりもスムーズにその作業ができています。食器返却時、食器をおぼんにのせたまま移動ができるので、おぼんの導入は子どもたちにも大好評でした。

27日(月)からは通常登校となり、ようやく1か月遅れで、普段の学校生活が子どもたちに戻ってきます。子どもたちに「学びの保障」をするため、今後も感染症対策をしっかりととりながら、基礎基本を大切に授業をていねいに進めていきたいと考えています。 よろしくお祈りします。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



## 1学期実施「学校アンケート」結果より

よりよい学校づくりのために、1,2学期にそれぞれ子どもたちに向けた「学校アンケート」を実施しています。2学期には保護者の皆様にも「学校アンケート」にご協力いただく予定です。

今回、1学期に実施しました児童用アンケートについて、結果をまとめ、分析を行いましたので、お知らせします。今後の生活指導や学習指導にいかしていきます(%は肯定的意見の割合)。

◇「学校は楽しいか」(93.7%)「授業はわかるか」(93.4%)

このことから、学校生活を充実して過ごすことができ、前向きに授業に取り組み、学習内容の理解も概ねできていることがわかります。しかし、学級に1人か2人は、否定的な意見をあげている子どもがいて、そのことを意識しながら学校運営を進めていく必要があると捉えています。

◇「自分のことは大切だと思うか」(96.0%)「友だちのことを考えて行動しているか」(98.0%)  
「いじめ」や「なかまはずし」はいけないことだ(99.0%)

子どもの実態に合わせた道徳の授業や「人を大切にする」という教職員の意識、地域や保護者の皆様から温かく見守られているという日常が、肯定的な回答につながっていると捉えています。特に『「いじめ」や「なかまはずし」はいけないことだ』という問いかけについては、いけないといった意識が非常に高い結果となりました。心がけや観念的なことにとどまらず、実際に行動への実践へとつなげられるような意識付けを行いたいと考えています。

◇「学校の様子を家で伝えているか」(85.0%)

他の項目と比べると、肯定的な回答が10%ほど低くなっています。ご家庭でも「きょうは学校どうだった？」など、問いかけていただくことで、子どもからの話をひき出してみてください。

## 新型コロナウイルス感染症対策にかかわるお願い

現在、感染力の強い変異株の拡大により、若年層の罹患者が増加しています。四日市市内の小中学校においても、連日子どもが陽性となった事例が報告がされていて、感染対策をより一層徹底、意識を高くする必要があります。保護者の皆様には、以下のことをお願いします。

○子ども、もしくは同居の家族が「陽性となった」「濃厚接触者となった」「検査を受ける予定(+結果)」場合は、できる限り早急に、学校もしくはコロナ専用電話へ連絡してください。

[受診・相談センター(感染の疑いのある場合の受診相談)]

・四日市市保健所保健予防課 059-352-0594 受付:9時~21時 土日・祝日も実施

・三重県救急医療情報センター 059-229-1199 受付:21時~翌9時 土日・祝日も実施

○子どもに発熱等の風邪症状や通常と異なる体調不良等がある場合や同居家族等に症状がある場合は、必ず学校へ報告するとともに、子どもを登校させないようにしてください。

○登校後は、子どもの健康状態を把握しますので、健康チェックカードを忘れずに持たせてください(現在、1日あたり7,8人持ってくるのを忘れてくる子どもがいます)。(文責 北住 昌文)